

〔教育委員会 学校教育課 所管〕

10010201 学校教育総務事務

予算書P. 182

(単位: 千円)

	新年度	前年度	差	主な名称
事業費	14,705	13,243	1,462	
国庫支出金	0	0	0	
県支出金	14	14	0	学校基本調査
地方債	0	0	0	
その他	120	0	120	パラリンピックチケット保護者負担金
一般財源	14,571	13,229	1,342	

【背景(なぜ始めたのか)】

学校教育法第5条により、学校の設置者は、その設置する学校を管理し、その学校の経費を負担することとされているため。

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

児童生徒が等しく教育を受けるための基礎的情報管理を行うとともに、学校経営、学校運営及び教職員の健康保持増進について支援し、安定した教育の振興を図る。

【内容(何の業務活動をどのような手法で行うか)】

学校運営のための諸経費、一般事務補助員経費、学籍管理システム経費、学校行事や社会科見学に伴う経費を支出する。また、弁護士に学校法律相談業務を委託し、学校で起きる諸問題に対し教職員が適切に対応できるよう支援する。



社会科見学の様子

10020101 小学校管理事務

予算書P. 196

(単位: 千円)

	新年度	前年度	差	主な名称
事業費	191,856	154,552	37,304	
国庫支出金	0	0	0	
県支出金	0	0	0	
地方債	0	0	0	
その他	1,863	1,889	△ 26	日本スポーツ振興センター保護者負担金 (小学校)
一般財源	189,993	152,663	37,330	

【背景(なぜ始めたのか)】

学校教育法第5条により、学校の設置者はその設置する学校を管理し、その学校の経費を負担することとされており、小学校を運営していく上で必要な経費を支出するもの。

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

小学校において、全ての児童が安全で快適に学習できる教育環境の維持を図る。

【内容(何の業務活動をどのような手法で行うか)】

非常勤職員（学校医、学校歯科医、学校薬剤師、学校介護補助員、学校用務員、学校給食配膳員）の報酬等、各種消耗品、光熱水費、通信運搬費、土地賃借料、災害共済掛金等の支出をする。



学校歯科医による歯科検診の様子

10020102 小学校施設維持管理事業

予算書P. 198

(単位: 千円)

	新年度	前年度	差	主な名称
事業費	50,368	66,728	△ 16,360	
国庫支出金	0	0	0	
県支出金	0	0	0	
地方債	0	0	0	
その他	17	0	17	小学校施設行政財産使用料
一般財源	50,351	66,728	△ 16,377	

【背景(なぜ始めたのか)】

学校教育法による小学校の設置時から施設を維持管理するため実施している。

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

小学校施設及び設備を適切に維持管理することにより、児童（職員）の安全を確保し、良好な教育環境を保持する。

【内容(何の業務活動をどのような手法で行うか)】

小学校施設の清掃、警備、消防設備及び電気設備（自動ドア・昇降機等）の保守点検、樹木管理、空調設備の設置、定期調査等を行う。

10020103 小学校管理備品購入事業

予算書P. 199

(単位: 千円)

	新年度	前年度	差	主な名称
事業費	11,981	10,942	1,039	
国庫支出金	0	0	0	
県支出金	0	0	0	
地方債	0	0	0	
その他	0	10,942	△ 10,942	
一般財源	11,981	0	11,981	

【背景(なぜ始めたのか)】

児童の教育環境を整備することを目的とし、小学校設置時から机・椅子等の学校運営に必要な管理備品を購入する。

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

小学校の各種備品を整備し、教育環境の整備、充実を図る。

【内容(何の業務活動をどのような手法で行うか)】

児童及び教職員が使用する机・椅子、管理上必要な備品、運動用具等の学校備品整備を行う。

10020201 小学校教育振興事業

予算書P. 200

(単位:千円)

	新年度	前年度	差	主な名称
事業費	36,655	19,591	17,064	
国庫支出金	0	0	0	
県支出金	0	0	0	
地方債	0	0	0	
その他	404	0	404	ふるさとづくり基金繰入金
一般財源	36,251	19,591	16,660	

【背景(なぜ始めたのか)】

教育基本法に基づき、義務教育の充実を図るため。

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

児童の確かな学力を育成するとともに、豊かな心や健康と体力を育む教育を推進する。

【内容(何の業務活動をどのような手法で行うか)】

採択替えに伴う教師用教科書及び指導書の購入並びに副読本の購入経費、学校外プール授業に係る経費、小学校スポーツテスト採点に係る経費等の支出をする。また、令和2年度から英語検定料を補助する制度を導入し、英語力の向上と保護者の経済的負担の軽減を図る。

\*学校外プール利用状況

市内6小学校において、市内の民間施設等を借用



常総運動公園での水泳授業

	新年度	前年度	差	主な名称
事業費	31,562	19,582	11,980	
国庫支出金	0	0	0	
県支出金	0	0	0	
地方債	0	0	0	
その他	2,883	18,668	△ 15,785	ふるさとづくり基金繰入金
一般財源	28,679	914	27,765	

## 【背景(なぜ始めたのか)】

公立義務教育諸学校の学校図書館の図書購入に要する経費の地方財源措置の通知（H14年4月文部科学省）により，備品購入事務から独立して実施した。

## 【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

小学校で必要な教育教材を整備することにより，児童への教育効果を高める。

## 【内容(何の業務活動をどのような手法で行うか)】

各教科で必要とする教材（教科書採択替に伴う準拠教材含む）の整備，老朽化に伴う教材備品の入替え及び児童用の図書を整備する。

	新年度	前年度	差	主な名称
事業費	18,076	17,949	127	
国庫支出金	1,372	1,369	3	要保護及び特別支援教育就学奨励費補助金
県支出金	0	0	0	
地方債	0	0	0	
その他	0	0	0	
一般財源	16,704	16,580	124	

## 【背景(なぜ始めたのか)】

教育基本法に基づき，経済的な理由で就学困難と認められる児童の保護者に対して，学用品費や学校給食費等の援助を実施している。

## 【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

- 1 要・準要保護児童就学援助費 経済的な理由で就学困難と認められる児童の保護者に対して，就学のために必要な費用の一部を援助することで，児童の就学機会を確保する。
- 2 特別支援教育就学奨励費 特別支援学級就学のために必要な経費の一部を補助することで，保護者の経済的負担を軽減し，特別支援教育の普及奨励を図る。

## 【内容(何の業務活動をどのような手法で行うか)】

## 1 要・準要保護児童就学援助費

要保護に該当する児童の保護者に対しては，生活保護費では該当にならない修学旅行費及び学校病（感染症又は学習に支障を生ずるおそれのある疾病）の治療に対する医療費の支給を行い，準要保護に該当する児童の保護者に対しては，学用品費，通学用品費，入学準備金，新入学児童学用品費，校外活動費，修学旅行費，学校給食費，学校病治療のための医療費の支給を行う。

## 2 特別支援教育就学奨励費

特別支援学級に在籍する児童の保護者で，就学奨励費の支給を希望し，かつ所得が基準値内（収入額が需要額の2.5倍未満）に該当する世帯に対して，学用品・通学用品購入費，新入学児童学用品・通学用品購入費，校外活動等参加費，修学旅行費，学校給食費の奨励費支給を行う。

	新年度	前年度	差	主な名称
事業費	167,656	143,249	24,407	
国庫支出金	0	0	0	
県支出金	0	0	0	
地方債	0	0	0	
その他	0	30,000	△ 30,000	
一般財源	167,656	113,249	54,407	

## 【背景(なぜ始めたのか)】

高度情報化社会の進展に対応し、パソコン機器等に慣れ親しむことを基本としながら、児童の学習意欲を高め、思考を深め表現力を上げるとともに、情報手段を主体的に選択し活用するための能力を育成することを目的として開始した。

## 【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

I C Tを利用した学習環境を整備し、児童の学習意欲や思考力、表現力の向上を図る。また、パソコン機器等に慣れ親しむことを基本とし、技能を身に付けさせる。

## 【内容(何の業務活動をどのような手法で行うか)】

校務用パソコン、教育用タブレットパソコン、電子黒板、インターネット接続環境等の維持を図る。また、令和2年度は学習記録等教育情報のセキュリティ強化を図るため、校内サーバーのクラウド化を整備する。



電子黒板を活用した授業

	新年度	前年度	差	主な名称
事業費	384,882	32,261	352,621	
国庫支出金	73,208	0	73,208	公立学校施設整備費負担金
県支出金	0	0	0	
地方債	277,000	0	277,000	黒内小学校校舎増築事業
その他	34,674	0	34,674	ふるさとづくり基金繰入金
一般財源	0	32,261	△ 32,261	

## 【背景(なぜ始めたのか)】

松並青葉地区への転入者増加に伴い、児童が著しく増加しており、人口推計の結果、令和4年度から普通教室数の不足が予想されるため校舎の増築工事を行う。

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

教育環境の整備を図る。

【内容(何の業務活動をどのような手法で行うか)】

普通教室等の増築工事を令和2年度、3年度に実施する。

＊増築建物等の概要

- ・住 所 守谷市百合ヶ丘二丁目2349番地
- ・構 造 鉄筋コンクリート3階建
- ・教室数 16教室（普通教室15，音楽室1，給食配膳室）
- ・床面積 2,477㎡（職員室の増築分含む）
- ・工 期 令和2年9月～令和4年3月末（予定）



黒内小学校

10020305 郷州小学校校舎改修事業

予算書P. 202

（単位：千円）

	新年度	前年度	差	主な名称
事業費	423,363	33,456	389,907	
国庫支出金	50,525	0	50,525	学校施設環境改善交付金
県支出金	0	0	0	
地方債	278,000	0	278,000	郷州小学校校舎改修事業
その他	20,147	0	20,147	ふるさとづくり基金繰入金
一般財源	74,691	33,456	41,235	

【背景(なぜ始めたのか)】

昭和58年建築の校舎で経年劣化が著しく進んでいることから、守谷市公共施設等総合管理計画及び守谷市学校施設長寿命化計画に基づき、施設全体の改修工事を行う。

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

建築後30年以上経過した校舎の長寿命化と教育環境の向上を図る。

【内容(何の業務活動をどのような手法で行うか)】

校舎の大規模改修工事を令和2年度、3年度に実施する。

＊建物の概要等

- ・住 所 守谷市みずき野五丁目4番地
- ・構 造 鉄筋コンクリート3階建
- ・床面積 5,441㎡
- ・工事の内容 屋根，外壁，内装及びエレベーター棟増築等
- ・工 期 令和2年7月～令和3年12月末（予定）



郷州小学校

10020307 守谷小学校改修事業

予算書P. 202

（単位：千円）

	新年度	前年度	差	主な名称
事業費	12,551	27,643	△ 15,092	
国庫支出金	0	0	0	
県支出金	0	0	0	
地方債	0	0	0	
その他	0	0	0	
一般財源	12,551	27,643	△ 15,092	

【背景(なぜ始めたのか)】

平成24年建築の校舎で木部（外壁及び内部床）塗装の劣化が著しいため、学校施設長寿命化の一環として改修工事を行う。

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

校舎の長寿命化と教育環境の向上を図る。

【内容(何の業務活動をどのような手法で行うか)】

校舎の塗装改修工事（校舎2階部分）を令和2年度に実施する。



守谷小学校

10030101 中学校管理事務

予算書P. 203

(単位：千円)

	新年度	前年度	差	主な名称
事業費	61,935	57,140	4,795	
国庫支出金	0	0	0	
県支出金	0	0	0	
地方債	0	0	0	
その他	816	832	△ 16	日本スポーツ振興センター保護者負担金（中学校）
一般財源	61,119	56,308	4,811	

【背景(なぜ始めたのか)】

学校教育法第5条により、学校の設置者はその設置する学校を管理し、その学校の経費を負担することとされており、中学校を運営していく上で必要な経費を支出するもの。

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

中学校において、全ての生徒が安全で快適に学習できる教育環境の維持を図る。

【内容(何の業務活動をどのような手法で行うか)】

非常勤職員（学校医，学校歯科医，学校薬剤師，学校介護補助員，学校用務員，学校給食配膳員）の報酬等，各種消耗品，光熱水費，通信運搬費，土地賃借料，災害共済掛金等の支出をする。

10030103 中学校施設維持管理事業

予算書P. 205

(単位：千円)

	新年度	前年度	差	主な名称
事業費	39,027	46,241	△ 7,214	
国庫支出金	0	0	0	
県支出金	0	0	0	
地方債	0	0	0	
その他	19	0	19	中学校施設行政財産使用料
一般財源	39,008	46,241	△ 7,233	

【背景(なぜ始めたのか)】

学校教育法による中学校の設置時から施設を維持管理するため実施している。

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

中学校施設及び設備を適切に維持管理することにより、生徒（職員）の安全を確保し、良好な教育環境を保持する。

【内容(何の業務活動をどのような手法で行うか)】

中学校施設の清掃，警備，消防設備及び電気設備（自動ドア・昇降機等）の保守点検，樹木管理，運動設備の改修，定期調査等を行う。

10030104 中学校管理備品購入事業

予算書P. 206

(単位：千円)

	新年度	前年度	差	主な名称
事業費	7,095	6,478	617	
国庫支出金	0	0	0	
県支出金	0	0	0	
地方債	0	0	0	
その他	0	6,478	△ 6,478	
一般財源	7,095	0	7,095	

【背景(なぜ始めたのか)】

生徒の教育環境を整備することを目的とし，中学校設置時から机・椅子等の学校運営に必要な管理備品を購入する事業である。

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

中学校の各種備品を整備し，教育環境の整備，充実を図る。

【内容(何の業務活動をどのような手法で行うか)】

生徒及び教職員が使用する机・椅子，管理上必要な備品，運動用具等の学校備品整備を行う。

10030201 中学校教育振興事業

予算書P. 207

(単位：千円)

	新年度	前年度	差	主な名称
事業費	23,043	21,043	2,000	
国庫支出金	0	0	0	
県支出金	4,373	1,424	2,949	運動部活動指導員配置事業費補助金
地方債	0	0	0	
その他	2,933	0	2,933	ふるさとづくり基金繰入金
一般財源	15,737	19,619	△ 3,882	

【背景(なぜ始めたのか)】

教育基本法に基づき，義務教育の充実を図るため。

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

生徒の確かな学力を育成するとともに，豊かな心や健康と体力を育む教育を推進する。

【内容(何の業務活動をどのような手法で行うか)】

教師用教科書及び指導書の購入並びに副読本の購入経費，中学校スポーツテスト採点に係る経費の支出及び平和教育の一環として広島を訪れる修学旅行の費用を一部負担する。さらに，令和2年度から英語検定料を補助する制度を導入し，英語力の向上と保護者の経済的負担の軽減を図る。



修学旅行の様子(広島・原爆ドーム)

10030202 中学校図書・教材等購入事務

予算書P. 208

(単位：千円)

	新年度	前年度	差	主な名称
事業費	8,445	8,705	△ 260	
国庫支出金	0	0	0	
県支出金	0	0	0	
地方債	0	0	0	
その他	0	8,705	△ 8,705	
一般財源	8,445	0	8,445	

【背景(なぜ始めたのか)】

公立義務教育諸学校の学校図書館の図書の購入に要する経費の地方財源措置の通知（H14年4月文部科学省）により、備品購入事業から独立して実施した。

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

中学校で必要な教育教材を整備することにより、生徒への教育効果を高める。

【内容(何の業務活動をどのような手法で行うか)】

各教科で必要とする教材の整備、老朽化に伴う教材備品の入替え及び、生徒用の図書を整備する。



教員の教材研修の様子

	新年度	前年度	差	主な名称
事業費	17,990	19,751	△ 1,761	
国庫支出金	902	1,017	△ 115	要保護及び特別支援教育就学奨励費補助金
県支出金	0	0	0	
地方債	0	0	0	
その他	0	0	0	
一般財源	17,088	18,734	△ 1,646	

## 【背景(なぜ始めたのか)】

教育基本法に基づき、経済的な理由で就学困難と認められる生徒の保護者に対して、学用品費や学校給食費等の援助を実施している。

## 【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

- 1 要・準要保護児童就学援助費 経済的な理由で就学困難と認められる生徒の保護者に対して、就学のために必要な費用の一部を援助することで、生徒の就学機会を確保する。
- 2 特別支援教育就学奨励費 特別支援学級就学のために必要な経費の一部を補助することで、保護者の経済的負担を軽減し、特別支援教育の普及奨励を図る。

## 【内容(何の業務活動をどのような手法で行うか)】

## 1 要・準要保護児童就学援助費

要保護に該当する生徒の保護者に対しては、生活保護費では該当にならない修学旅行費及び学校病（感染症又は学習に支障を生ずるおそれのある疾病）の治療に対する医療費の支給を行い、準要保護に該当する生徒の保護者に対しては、学用品費、通学用品費、入学準備金、新入学生徒学用品費、校外活動費、修学旅行費、学校給食費、学校病治療のための医療費の支給を行う。

## 2 特別支援教育就学奨励費

特別支援学級に在籍する生徒の保護者で、就学奨励費の支給を希望し、かつ所得が基準値内（収入額が需用額の2.5倍未満）に該当する世帯に対して、学用品・通学用品購入費、新入学生徒学用品・通学用品購入費、校外活動等参加費、修学旅行費、学校給食費の奨励費支給を行う。

	新年度	前年度	差	主な名称
事業費	75,237	69,045	6,192	
国庫支出金	0	0	0	
県支出金	0	0	0	
地方債	0	0	0	
その他	0	14,934	△ 14,934	
一般財源	75,237	54,111	21,126	

## 【背景(なぜ始めたのか)】

高度情報化社会の進展に対応し、パソコン機器等に慣れ親しむことを基本としながら、生徒の学習意欲を高め、思考を深め表現力を高めるとともに、情報手段を主体的に選択し活用するための能力を育成することを目的として開始した。

## 【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

I C Tを利用した学習環境を整備し、生徒の学習意欲や思考力、表現力の向上を図る。また、ネット社会にあふれる情報を主体的に選択し、活用するための能力を育成する。

【内容(何の業務活動をどのような手法で行うか)】

校務用パソコン，教育用タブレットパソコン，電子黒板，インターネット接続環境等の維持を図る。また，令和2年度は学習記録等教育情報のセキュリティ強化を図るため，校内サーバーのクラウド化を整備する。

10030205 中学校体育大会事業

予算書P. 209  
(単位：千円)

	新年度	前年度	差	主な名称
事業費	19,318	17,966	1,352	
国庫支出金	0	0	0	
県支出金	0	0	0	
地方債	0	0	0	
その他	600	0	600	茨城県中学校体育連盟補助金
一般財源	18,718	17,966	752	

【背景(なぜ始めたのか)】

中学校体育連盟主催の大会事業及び関東，全国規模の各種大会への参加に必要な経費の一部を支出することで保護者の負担軽減による部活動の活発化を図る。

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

中学校における体育・スポーツの健全なる普及及び発達に資するとともに，学校間のスポーツ交流を図る。

【内容(何の業務活動をどのような手法で行うか)】

市内中学校体育大会の開催経費，県中学校体育連盟大会，関東及び全国大会への参加経費を補助する。



守谷市新人体育大会の様子

10030309 守谷中学校校舎増築事業

予算書P. 209  
(単位：千円)

	新年度	前年度	差	主な名称
事業費	33,780	0	33,780	
国庫支出金	0	0	0	
県支出金	0	0	0	
地方債	0	0	0	
その他	33,780	0	33,780	ふるさとづくり基金繰入金
一般財源	0	0	0	

【背景(なぜ始めたのか)】

松並青葉地区への転入者増加に伴い，生徒数が著しく増加しており，令和5年度から普通教室数の不足が予測されるため校舎の増築を行う。

**【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】**

教育環境の整備を図る。

**【内容(何の業務活動をどのような手法で行うか)】**

普通教室等の増築工事の実施設計を令和2年度に行い、令和3年度から工事を実施する。



**守谷中学校**